

第 1 回 情 報 交 流 委 員 会 議 事 録

実施日時	平成 18 年 6 月 21 日 (水) 15:00 ~ 17:00
場 所	福井県教育センター 3F 301号室
委 員 ○:出席者	○井上博行、○小川勇治、○桶師幸恵、勝山智充、○神谷一成、岸水寿美江、 後藤金吾、豊嶋美代子、○庭本邦治、○野村昭一、○渡辺道子
事務局	河野副課長、宮越、辻
議 題	1 情報交流委員会の年間計画(案) 2 広報活動のすすめ方について 3 FEPS通信の発行について 4 エコ活動推進員連絡会について 5 その他
進行及び 要 旨	<p>1 情報交流委員会の年間計画(案)</p> <p>事務局より平成 18 年度の年間計画(案)と収支予算(案)の説明。</p> <p><意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の第2回情報交流委員会の中で、10月の第2回エコ活動推進委員会の内容を検討していくのでは、間に合わないのではないかと。委員会を8月に実施してはどうか。 →第2回情報交流委員会を8月実施で検討します。年間計画と収支予算については(案)なので、柔軟に対応していく。 <p>2 広報活動のすすめ方について 3 FEPS通信の発行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局よりFEPSでの現在の広報活動と、今後の広報活動の方針(案)を説明。 <p><意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・FEPSのホームページ(HP)のアクセス数はどれくらいあるのか。大きな予算を使ってHPを作成し、市民レベルでどれくらいの関心があるか興味がある。また、掲示板への書き込みは今までにどれくらいあるのか。 →アクセス数は確認をとり、今後、機会があるときに発表したい。書き込みについては2~3週間に1つまともな書き込みがある。あとは1日に10~20の迷惑的な書き込みである。 ・アクセス数や掲示板への書き込みがあれば、FEPS通信で内容をお知らせしてはどうか。 ・HPのムービーやイベントページで、コンテンツを多く使うと活動しているように見えるので、HPを見に来る人が増える。しかし最近個人情報等で個人が写っている写真等を載せられないので、その辺は気をつけないといけない。 ・掲示板にいい書き込みがある場合、FEPS通信に記載する旨をHPに載せればどうか。 ・FEPS通信は現在、FEPS委員、エコ活動推進委員、公民館に送付しているが、新たにFEPS通信を希望するNPOや企業にも送付していく予定でいいか。 →「身近な環境セミナー」のボランティアメンバーも送付の対象にしたい。 →FEPS通信での記載内容等の情報がありましたら提供をお願いしたい。 ・学校版ISOでの取り組みの成果を載せられないか。 →強制でないが、昨年度中学校で「電気と灯油の使用量が減った。」という報告があった。 ・数字を見せる事によって、成果が分かる。報告があった場合、FEPS通信に載せるようにしてはどうか。

→FEPS 通信で成果を報告していくのは有効な方法だと思う。

- ・他にいい情報があれば、事務局に提供してください。

4 エコ活動推進員連絡会について

事務局より第1回エコ活動推進員連絡会と、今後のエコ活動推進員連絡会の予定を説明。

<意見>

・10月の第2回は、学校版 ISO の外部審査（現場確認）の研修会をする予定ですが、その他には何か考えているか。

- ・昨年度は、講習会と分科会で参加人数は結構あったと思う。

→10月の第2回は、本市と同じように学校版 ISO を実施している石川県や滋賀県から、講師をお願いできないか考えている。本市とはやり方が違うと思うが、参考になる取組はあると思う。

・本年度の学校版 ISO の実施校が現在 69 校中 19 校で、外部審査実施の委員さんにしてみれば、有意義な研修になると思う。しかし、そうでない委員さんは、連絡会に関心を示して参加してくれるか。学校版 ISO の研修会を実施するのはいいことだが、それ 1 本に絞ってしまうとどうか。

・メインに学校版環境 ISO の研修会をすればいいが、その後に分科会を 3 つくらいのテーマに分けて実施すればどうか。

→確かに、外部審査実施の委員さんと、そうでない委員さんとは意識が違う。外部審査実施の委員さんについては、後の分科会で精査な研修を実施したほうがいい。分科会で勉強してもらわないと、実際の現場（学校）で活動ができない。他の委員さんについては、違うテーマで分科会を実施する事になるが、中身については今後吟味し提案します。

→2月の第3回は、冬の間は春先の活動のための研修会（案）として考えている。

- ・去年の反省としては、時期的なものもあるが、たくさんの方に参加してもらいたい。
- ・もう少し時間をかけて考えたほうがいい。
- ・まとめると、10月の第2回は、学校版 ISO の外部審査がメインで、後の分科会は、学校版 ISO 以外のテーマも作り、参加者を集める。
- ・2月の第3回は、参加者が確保できるような、実際の企画で役立つものを考える。

5 その他

<意見>

→今年度の「アースデイふくい」は開催時期未定。

→昨年度、環境 NPO のアンケート調査を実施し、情報公開を希望する団体の情報を、FEPS ホームページで公開していきたい。

- ・各団体が何をやっているか、カテゴリー分けをした方がいい。

→FEPS 主催のセミナー参加者に、アンケート調査をしたり、委員さんの参加があった場合は簡単なレポートを書いてもらい、それを FEPS 通信で紹介したい。

→FEPS 通信のメールマガジンを発行して、幅広く購読できる状態にしていきたい。例として、FEPS 通信の表紙の項目だけをメールマガジンとして発行する。内容を FEPS ホームページに PDF ファイル等で置いておく。メールマガジンの項目をクリックすると、FEPS ホームページに置いてある項目の内容に飛ぶ（リンク）。

→このやり方だと、メールで流すのが表紙の項目だけなのでサーバーに負担がかからない。また、内容が HP 上で閲覧出来るので、幅広く見ていただける。

→HP 上でのメールマガジン登録も考えている。

- ・今年度中に試験的に発行するという方向で。

